

市政報告 葉風

Vol. 25

平成18年(2006年)10月
発行 母谷たつりを育てる会
編集 岡田 孝

<http://www.motani.jp>



広島市議会議員
もたに たつりの

謹啓

平成18年9月26日、5年半という長期政権を構造改革一筋に突っ走った小泉内閣からバトンを受けて戦後生まれでは初めてとなる総理大臣が誕生し、「美しい国、日本」を創るための安倍晋三内閣が組閣されました。

安倍新内閣の特徴は何と言ってもこれまで以上に官邸機能を強化し、政治の中心が官邸とその内閣にあることを内外に示したことであります。

それは政策の立案と予算の執行においてややもすればその両方を官僚によって支配されていたかもしれない部分を排除し、政治主導の政策決定を行うと明確に意思表示したことに現れています。

その一つとして首相補佐官をこれまでの2人から5人に増員し、それぞれ国家安全保障問題、教育再生、拉致問題、経済財政、広報を担当するスタッフとして配置し、自らの主要な政治テーマとして掲げています。

その矢先も矢先、10月9日にアジア外交立て直しのために中国を訪れ、胡锦涛国家主席との会談を終えて韓国に向かう機中において北朝鮮による地下核実験が行われたとの知らせを受けた安倍首相は韓国の盧武鉉大統領との会談で「断固とした姿勢で北朝鮮に対処する」との認識を共有しました。

7月のミサイル発射実験に続く強硬路線にこれまで友好国であった中国、ロシアも反発し、祖国統一を目指し太陽政策と称して融和措置をとってきた韓国も路線変更を余儀なくされています。

わが国では安倍首相が日本独自の北朝鮮制裁について即日検討に入り、11日夜の安全保障会議を経て「北朝鮮籍船舶の日本入港全面禁止」、「北朝鮮からの全品目輸入禁止」、「北朝鮮国籍の保有者入国禁止」を13日に閣議決定し即座に発効しました。

当然国連でもこの問題は即刻取り上げられ、安保理常任理事国5カ国と日本は国連憲章第7章第41条に基づき

対北朝鮮制裁決議案を主導し、これを14日採択しました。北朝鮮による国際社会に対する「平和と安全への重大な挑戦」はいかなる理由があるろうとも許されるものではなく、この行動は国際社会でのさらなる孤立を深めただけで6カ国協議も事実上崩壊してしまいました。

今後は北朝鮮の動向を踏まえながら北東アジアとわが国の平和と安全について日本国内における様々な議論と法整備がこれまで以上に求められることになりました。

さて、平成18年第4回広島市議会定例会は9月25日から10月5日までの11日間の日程で行われ、当初、一般会計補正予算案や条例案など19件が予定されていましたが、大雨及び台風13号による被害対応や重度心身障害者療養費に係る補正予算など7件が追加提案されました。

この結果、災害関係の補正予算額46億712万3千円を含む補正額は94億8,239万5千円となり、補正後の全会計規模は1兆1,698億9,190万8千円となりました。

また、議会最終日には議員提出議案として「広島市議会議員定数及び各選挙区選出議員数に関する条例の一部改正について」が上程され、ともに原案可決されました。これは平成16年第1回定例会において可決した「広島市議会議員定数の削減に関する決議」に基づき、来年4月に行われる統一地方選挙を前に議会が自主的に提案し、今回可決したものです。現在、広島市の場合、地方自治法上の議員定数は64人ですが、これまで広島市条例で4人減の60人としてきました。今回はそれをさらに5人減(湯来町の合併により佐伯区では1名の増員選挙を実施しているため実質は6人減)とし、**全体の議員数を55人に削減するものです。(裏面参照)**

全国の自治体では平成の大合併が進められて市町村の統廃合が実施され、これが現実のものとなりました。将来は現在の二極集中による中央集権国家から道州制による地方自治の確立が急務となっており、この合併が地方分権を推進していく上での大きな布石となっているのであって単なる財政難だけが理由ではないのでありますが、合併により全国の市町村議会議員は約8万人減少したと言われています。今、時代の大き

なうねりの中にあつて広島市議会もその将来に向かつて自助努力を決断し、前進しているということをご理解いただきたいのであります。

ほかに特徴的な議案としては「安芸郡海田町への教育事務委託」に関する議案が可決されました。これは安芸区矢野東二丁目3番に住所を有する学齢児童のより良い教育環境が確保されるようにとの観点から提案されたものであり、私は文教委員長としてこの議案を委員会でも決いたしました。

この地区はマンション103戸と戸建住宅27戸の当該区域内に広島市と海田町の行政境界があり、地元住民からも議会に対して請願が提出されてきました。この場合、通常では矢野小学校が指定校となるのですが、通学距離0.5kmの海田南小学校の方が同2.4kmの矢野小学校に比べてかなり近接した場所ということから安全に対するリスクと児童に対する負担の軽減を考慮すればこちらの方が就学し易いという結論に達しました。

この議案は議会最終日に本会議で可決された後、10月11日には海田町でもこの種の議案が臨時会によって可決され、正式に両市町の間で手続きが進められることになりました。

今後とも私は「**明るく元気で魅力ある広島**」の実現を目指して邁進する所存でございますので引き続きご指導を賜りますようお願い申し上げます。

もう少しで山々が鮮やかに色づき美しい紅葉の季節がやって参ります。皆様方におかれましては朝夕の冷え込みにご注意の上、さらなるご健勝、ご多幸を心よりご祈念いたしております。

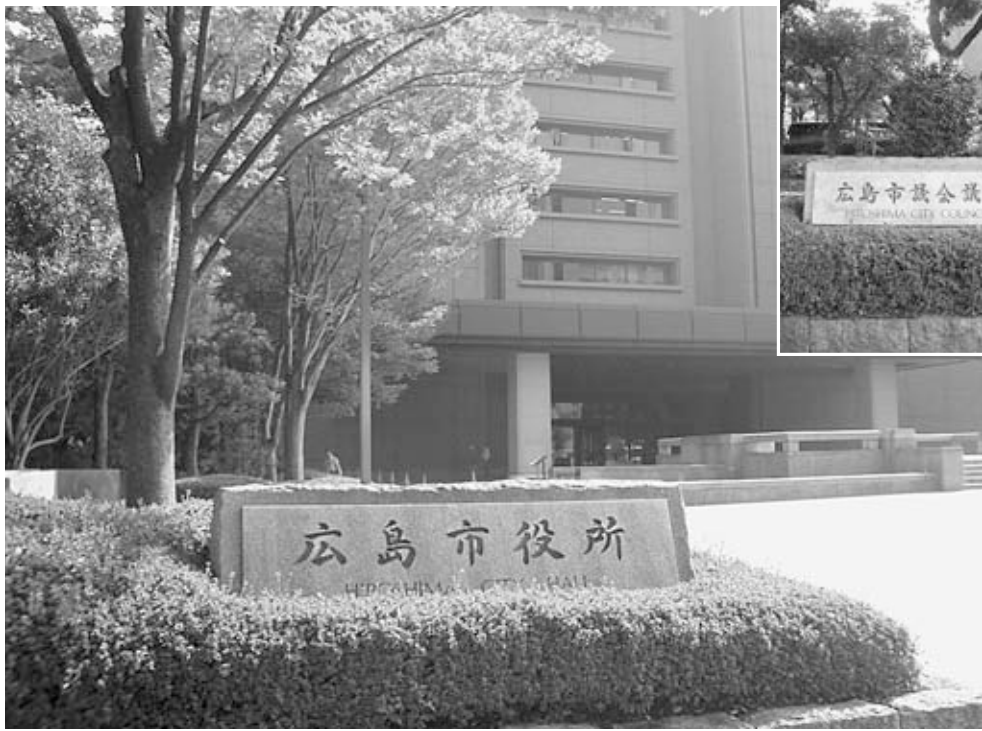
広島市議会議員 **母谷龍典**

いい汗流そう！いい笑顔つくろう！
あなたの声を聞かせてください

私が直接
ご返事します

ご意見
ご要望は
**母谷たつりの
ホットライン**

info@motani.jp



広島市民の夢と希望と安心が託されています



大雨及び 台風13号による 被害状況

佐伯区湯来町では9月16日夜から17日未明にかけて302ミリの豪雨に見舞われました。

この豪雨で安佐北消防団小河内分団の毛利和範さん(50)が殉職され、10月29日、広島市消防局職員など多数が参加してしめやかに消防団

葬が行われる予定です。心よりご冥福をお祈りいたします。

この災害では麦谷地区をはじめ各地で河川護岸の崩壊、道路の陥没など大きな被害とツメ跡を残しました。



国道433号線・湯来町大古谷地区の災害現場



国道433号線・幅240mにわたって道路が崩壊した湯来町麦谷地区



国道433号線・湯来町麦谷地区の道路崩壊現場を前方から見たところ
(上部写真の点線箇所)



国道433号線・湯来町下伏地区の道路陥没現場

広島市議会議員定数の削減

9月定例会で「広島市議会議員定数及び各選挙区選出議員数に関する条例の一部を改正する条例案」が議会の自発的行動によって議員提案され、賛成多数で可決されました。各区毎の選出議員定数は次のとおり削減され、来春の統一地方選挙から実施されます。

選挙区	改正前	改正後	区内人口 (H17年12月国勢調査)	議員1人当たり 人口(A/G)
【中区】	7	6	127,719	21,287
【東区】	7	6	121,219	20,203
【南区】	8	7	137,871	19,696
【西区】	10	9	184,840	20,538
【安佐南区】	10	10	219,331	21,933
【安佐北区】	8	7	152,924	21,846
【安芸区】	4	4	76,660	19,165
【佐伯区】	6+1	6	134,031	22,339
合計	60+1	55	1,154,595	20,993

※佐伯区は平成17年4月、湯来町が広島市に編入合併されたため、その後湯来町だけを選挙区とした1名の増員選挙が実施されたので定数6に対し現職議員数1増となっていますが、改正後は従前の定数により選挙を行います。

母谷たつのり 事務所

〒731-5114

広島市佐伯区美鈴が丘西5丁目17番12号
TEL.929-9002 FAX.929-9002

E-mail

info@motani.jp

市議会

TEL.504-2443
FAX.244-1419



広島市議会ホームページ
<http://www.city.hiroshima.jp/gikai/index.html>
母谷たつのりホームページ
<http://www.motani.jp>